## この春、大分県初となる

# ステーションを開設します。

水素を利用して走行する「燃料電池自動車」に水素 を供給する水素ステーションは、燃料電池自動車を 利用する場合に地域に必要な施設です。

総合エネルギー会社として、地熱や太陽光などの 再生可能エネルギーの利用にも取り組んでいるわた したち江藤産業は、グループ会社の江藤酸素㈱と共 同出資して大分EBL水素ステーション㈱を設立し、 この春に県内初となる水素ステーションを開設いた します。

江藤産業はこれからも、再生可能工 ネルギーがもっともっと身近になり、 みなさまの毎日の暮らしのお役に立 てるように、研究や実践をすすめてま いります。

### ◇ 水素の特徴 セ@

- できる、環境にやさしい燃料です。
- 2 水を電気分解してつくることもできます。
- 3 自然再生エネルギーで水素を作って貯め ることができ、必要なときに利用できます。



移動式水素供給設備で、燃料電池自動車に水素を供給します。

## 水素で走る 燃料電池自動車とは?

- 1 水素と酸素が結びついて水になるときに発生する電力を使って 走行します。
- 動力源が電気モーターなので静か。
- 3 走行中に排出されるのは水のみ。CO2排出もゼロ。



究極のエコカー なんです。



水素ステーションはどなたでも ご利用になれます。

大分EBL水素ステーション 3月開所予定

■当社の取り組みについてのご質問などありましたらお気軽におたずねください。 いつもの営業所または 函 0120-562-096 江藤産業フリーダイヤル



旧年中は、当社のエネルギーや生活関連製品をお買い上げいただき、心より御礼を申し上げます。また、いつも Antennaをご愛読いただき、 誠にありがとうございます。

本年も、わたしたち江藤産業は、EBL(エネルギー&ベターライフ)をコンセプトに、総合エネルギー事業者として、より<mark>快適な暮らしの</mark> お役に立てますように、お客さまと同じ目線で、LPGを始め、さまざまなエネルギーとベターライフをご提案させていただきた<mark>いと存じます。</mark> 2016年が皆様にとって、ご健勝で素晴らしい年となりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

江藤産業株式会社 代表取締役社長 染矢 安博

江藤産業グループ monthly information





vol.235 2016年1月1日(月1回発行)

発 行 所/ 江藤産業株式会社 編集責任者 平山 健志 所/大分市乙津町1番18号 〒870-0145 企画·編集/江藤産業㈱ Antenna 編集部 木村 智子

000120-562-096 FAX097-558-6153 携帯電話からは 097-558-2502 江藤産業

e-mail info@eto-sangyo.co.jp 江藤産業へのご意見・ご質問は上記フリーダイヤルまたはFAX・メールにてお受けいたします。 ※「<u>Anterwa</u>」は、江藤産業のガスをお使いいただいているお客さまにお届けしています。 ※弊社の個人情報保護方針は、弊社ホームページに掲載しています。